



①式辞を述べる西村町長②団をまとめる前田団長③選手宣誓する関大輔さん④号令に従い、正しく整列する団員⑤式を盛り上げる音楽隊⑥真剣なまなざしで標的倒しに臨む団員⑦空手の披露⑧防火の誓い⑨太鼓の演奏

団員の皆さまは、火災時の消火活動はもとより、風水害時の出動など、地域防災のリーダーとして幅広く活躍されており、町民の生命・身体・財産を守るというその崇高な使命に対し、ここに改めて感謝と敬意を表します。再度、この消防の重要性を深く認識され、日ごろの訓練に励み、なお一層ご精進ください」と述べました。

前田俊春団長は、「熊本地震による傷も癒えていない状況で発生した、昨年7月の九州北部豪雨の災害は、私たちにとっても非常に痛ましい出来事でした。河川の氾濫や土砂災害などは益城町においても懸念され、防災

があります。  
があります。  
団員の皆さまは、火災時の消火活動はもとより、風水害時の出動など、地域防災のリーダーとして幅広く活躍されており、町民の生命・身体・財産を守るというその崇高な使命に対し、ここに改めて感謝と敬意を表します。再度、この消防の重要性を深く認識され、日ごろの訓練に励み、なお一層ご精進ください」と述べました。

体制の強化、個人個人の備えが今後ますます重要になってくると改めて痛感しました。町民の付託に応えられるよう、今後も全団員が高い意識を持つて予防消防に務めていきたい」と訓示しました。

続いて、素早くホースを接続し、放水して3つの的を倒す標的倒しが行われ、団員たちは日々の訓練の成果を十分に發揮していました。途中、第4・第5保育所およびあじさい幼稚園の園児たちによる太鼓や空手、幼年消防クラブの演技などのアトラクションが行われ、緊張感あふれる会場の雰囲気を、しばしば和ませていました。

県消防協会長表彰勲績章  
(消防歴15年) : 敬称略

表彰

第一分団	前田俊春
第二分団	吉崎喬 渡邊章宏
第三分団	佐藤寿晃 福馬盛寛
第四分団	渡辺啓太 中村暢宏
第五分団	松本成二 福岡幹雄
第六分団	正代俊晴 北村大輔
第七分団	安田慎介 木村大輔
第八分団	澤村一輝 西村剛
第九分団	吉本光輝 森川一也
第十分団	吉村圭史 渡邊靖一
第十一分団	境田信哉 中村健太郎
第十二分団	赤星剛直 松島享生

## 愛称は「よかエコバス」に決定！

EVバスの実証実験が益城町でも行われます

1月19日、ホテル熊本テルサで、EVバス「よかエコバス」の実証試験開始セレモニーが開催されました。

今回の実証実験は、県内の産学官を共同開発者とした環境省の委託プロジェクトの一環で、熊本大学の松田俊郎准教授が技術開発代表者となり、最新の電気自動車技術を使った廉価で実用性の高いEVバスの全国的な社会実装を目指すものです。

2月からの実証実験で運行する路線には木山営業所～交通センター間なども含まれます。



EVバスの前で行われたテープカット